

1985. 9. 20

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 320

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL.092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. 共通利用番号制について..... 1
2. STINGY, FCMPのレベルアップについて 3
3. 昭和60年プログラムライブラリ開発課題(追加)について..... 4
4. 新規に登録されたライブラリについて..... 5
5. 保存データセットのマイグレーションについて..... 5
6. Prolog系言語講習会の開催について 6

1. 共通利用番号制について

いまでは全国の大型計算機センターがN1ネットワークで結合されています。今後研究者が複数のセンターを利用することが多くなって来るものと思われます。しかし大型計算機センターを利用しようとする研究者は、利用するセンターごとに類似した形式の利用申請を行い、センターにより様式の異なる利用番号を得なければ、該当センターを使用できません。また、利用申請を提出した後利用番号の発行を受けるまで数週間かかるのが普通です。このような状況を改善するために、全国共同利用大型計算機センターと文献情報センターの8機関が参加し、共通利用番号制委員会をつくり、利用申請、利用番号の統一化を検討してきました。この委員会の報告書に沿って、現在各センターでは利用システムを作成中です。共通利用番号制委員会では、共通番号制度の概要を利用者にお知らせするために、次のような共通記事をセンターで広報することになりました。なお、申請手続き等の詳細については追ってお知らせします。

共通利用番号制の実施のお知らせ

全国共同利用大型計算機センター
共通利用番号制委員会

全国共同利用大型計算機センター(北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大)では、

ンターが自由に使えるようにしておく事は重要なサービスの一つですので、思い切って利用番号を統一することに致しました。

利用者の皆様のご理解をお願いする次第です。

2. STINGY, FCMPのレベルアップについて

1. 圧縮印刷プログラム STINGY

1) 追加機能

- 旧STINGYはレコード長80バイトの固定長レコード形式のデータセットしか処理できなかったが、新STINGYは可変長(VB)と固定長(FB)の両方のレコード形式のデータセットを処理できる。
- 印刷は行番号などを除いて各レコードの実質280バイトまでを行う。
- 旧STINGYではデータセットの先頭からの通し番号(4桁)とともに内容を印刷していたが、新STINGYではデータセットに含まれている行番号(6桁)を付加して印刷する。
- 出力先として、TSS 端末、プリンタ(DSPRINTの対象になるもの)、および日本語ラインプリンタのどれでも自由に選択できる。

2) コマンド形式

コマンド名	オペランド
STINGY	DSN [SY(* 出力クラス)] [DSPRINT(プリンタ機番)]

オペランドの説明

- DSN : 印刷したいデータセット名を指定する。省略不可。
- SY : 出力先を指定する。省略時は▼*▼を指定したものとみなされ、TSS 端末に出力される。日本語ラインプリンタへ出力する時はその出力クラスをO, K, S, Uなどで指定する。ただし次に述べるDSPRINTオペランドを指定するとこのオペランドは無視される。
- DSPRINT : プリンタ(ハードコピー装置)に出力する時に、そのプリンタの機番(IF 25, IF46, M77Hなど)を指定する。

2. ファイル比較プログラム FCMP[1]

1) 追加機能

- 旧FCMPではレコード長80バイトの固定長レコード形式(FB)のデータセットしか比較できなかったが、新FCMPでは固定長または可変長レコード形式(VB)で、任意のレコード長のデータセットを比較できる。ただし実際に比較するのは行番号などを除いて各レコードの先頭から220バイトまでである。
- 新FCMPでは指定したデータセット名を結果に含めて表示する。旧FCMPでは比較するデータセット名が結果に含まれていなかったため、もともとよく似たデータセットを比較することもあって、プリンタに出力した結果を後から確認するときなど、どちらがどちらかわから

なくなり混乱することがあった。

- 旧FCMPでは比較結果の前後に表示される同一の▼まとめ▼をすべて同じ出力先へ表示していたが、新FCMPでは最初の▼まとめ▼は必ずTSS端末へ表示し、比較結果と最後の▼まとめ▼と一緒に指定された出力先へ表示する。これによって比較結果をプリンタへ出力したときでもTSS端末で結果の概略を把握することができる。
- 旧FCMPでは行番号の位置に無関係にレコードの最初の72バイトを比較の対象としていたが、新FCMPでは行番号を除いて最高220バイトまでのテキストを比較する。そのため例えばCOBOLプログラムで行を挿入・削除して行番号をつけ直しても、特別な配慮をせずに意味のある比較を行うことができる。
- 比較の結果は各レコードの内容に、データセットの先頭からの行数ではなく、実際にデータセットの各レコードに付加されている行番号をつけて表示する。

2) コマンド形式

コマンド名	オペランド
FCMP	DSN1 DSN2 [PARM(SN SW DN DW)] [SY(* 出力クラス)]

オペランドの説明

- DSN1 : 比較したいテキストファイルを指定する。比較結果の左のファイルとなる。
- DSN2 : 比較したいテキストファイルを指定する。比較結果の右のファイルとなる。
- PARM : 比較結果の出力形式を指定する。パラメータの組合わせとしては、SN, SW, DN, DWの4つがある。パラメータの意味については[1]を参照されたい。特に指定しないとSN(最も簡潔な出力形式)を指定したものとみなす。
- SY : 結果の出力先を指定する。特に指定しないと▼*▼を指定したものとみなし、TSS端末に結果を表示する。日本語ラインプリンタなどに結果を出力したいときは、出力クラス(O, K, S, Uなど)を指定する。

参考文献

1. 藤村 ファイル比較プログラムFCMPの機能改善について、九州大学大型計算機センター広報, 18, 6, 1985.

(ライブラリ室 電(内)2523)

3. 昭和60年度プログラムライブラリ開発課題(追加)について

センターニュースNo 311以後、採用された開発課題は、下表のとおりです。

昭和60年度プログラムライブラリ開発課題一覧(追加)

開発番号	課 題 名	開発者(所属)	開発期間	開発時間	新規/継続
14.9	分子軌道計算プログラムシステム JAMOL3の移植とモデルポテンシ ャル関数の組込み	酒井嘉子 (九大・教養) 三好永作 (福岡歯科大)	1985.9.1 } 1986.3.31	分 180	新規
14.10	形状モデラ GEOMAPⅢの移植	長沢 勲 大曲 五男 (九大・工)	1985.9.1 } 1986.3.31	180	新規

(ライブラリ室 電(内)2523)

4. 新規に登録されたライブラリについて

題 目	形 式	作 成 者	参 考 文 献
画面指向型TSSコマンド 処理支援システム	コンプリート	九大・総理工 宇津宮 孝一 畠,山 貴次	当面,プログラム相談 室または図書室の資料 を参照のこと

このシステムの起動は, HUMANICS (省略形HU) コマンドで行います.

(ライブラリ室 電(内)2523)

5. 保存データセットのマイグレーションについて

9月30日(月)より, 共用ボリュームの有効利用のために, 下記の条件のいずれかを満たす長期期間使用されていないデータセットを自動的にMSS(マスタストレージ)へ移動する処理(自動マイグレーション)を行います.

- ① 前回使用した日から180日以上参照していないもの
- ② 30日以上参照していないもので, 以下の式が成立するもの

$$\text{スペース量(トラック数)} \times \text{前回使用した日からの経過日数} > 600$$

これにより, 共用ボリュームのスペース不足がある程度解消されますので, 現在ディスク領域確保時の制限となっている最大スペース量を, 初期値1000トラック(1トラックは47KB)に拡大します(現在は100トラックとなっている). ただし, 増分量は従来どおり100トラックまでです.

マイグレーションされたデータセットは, 次回使用時に自動的に共用ボリューム上に戻されます(自動リコール). なお, データセット課金は従来どおりです.

(業務掛 電(内)2518)

6. Prolog系言語講習会の開催について

下記のとおり講習会を開催いたしますので、受講希望者は共同利用掛（電（内）2505）へお申し込みください。なお準備の都合上、定員に達し次第、募集を締め切らせていただきます。

記

- ・期 日 10月8日（火）
 - ・対 象 TSS使用経験者
 - ・募集人員 30名
 - ・会 場 大型計算機センター多目的講習室（3階）
 - ・講 師 九大・工学部中央計数施設 長沢 勲氏
 - ・内 容 Prolog入門
 - ・テキスト センターで用意
- なお、受講者はMANUALコマンドにより「ADLⅡ利用の手引」、「Prolog /KR User's Manual」を入手して持参すること。

・時 間 割

	10:00	12:00	13:30	15:00
8日（火）	Prolog 入 門	昼 休 み	実 習	